

広報

12

2012/DECEMBER

No.93

しおばら

Shobara

SHOBARA The Public Information Magazine

「げんき」と「やすらぎ」のさとやま文化都市

# 光のファンタジー

庄原の冬の風物詩「備北丘陵公園ウインターイルミネーション」が今年も開催中。  
今年のテーマは、「そらの旅」～宙、空へ～。冬の夜空に映える 60 万球の明かりが、  
まるで星のようで幻想的です。開催期間は1月6日(日)まで。(関連記事 29 ページ)

## 2 特集 みんな「にっこり」笑顔になろう ～認知症を考える～

12 今後の斎場のあり方を考える

13 シリーズ「国保」

14 シリーズ「庄原市まちづくり基本条例」

シリーズ「私にもできる獣害対策」

15 広島牛が全国4位

安心安全な毎日のために

16 古事記編纂 1300 年の取り組み

17 市政トピックス 20 カメラレポート

24 健康広場 25 お知らせ





変性疾患の脳  
(アルツハイマー)  
脳の細胞が少しずつ  
減少してしまい、脳  
全体が縮んでいく



脳血管性認知症の脳  
脳細胞に栄養や酸素が行き  
渡らなくなるなどで、一部  
の細胞が失われてしまう

正常な脳

## ●認知症は脳の病気



## 認知症を知る

認知症は、正常に働いていた脳の機能がさまざまな原因で低下し、それまでできていたことができなくなったり、生活する上で支障が出てきたりする状態を指します。その中で最も多いのが、正常な脳細胞がゆつくり減少していく「変性疾患」と呼ばれるもので、アルツハイマー病などがこれにあたります。続いて多いのが「脳血管性認知症」で、脳梗塞や脳出血などのために脳細胞に栄養や酸素が行き渡らなくなり、その部分の神経細胞が失われたり、働きが悪くなったりしてしまいます。

## ●どんな症状なの？

認知症は「中核症状」と「行動・心理症状(BPSD)」という大きく2つの症状に分けられます。

### 中核症状

脳の細胞が失われてしまうことによつて直接起こる症状で、治すことができません。程度に個人差がありますが、徐々に進行していきます。

たとえばさつき聞いたことや見たことをすぐに忘れてしまい、本人の周囲で起こっている現実を正しく認識できなくなります。聞いたことを忘れてしまったため、何度も聞いてしまいます。

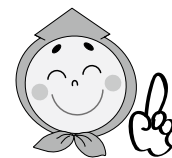
### ■現れる症状

- 覚えられない、すぐ忘れてしまう
- 月季節場所人がわからなくなる
- 考えるスピードが遅くなる
- 新しい機械が使えなくなる
- 計画を立てられず、計画どおりにできなくなる

### 行動・心理症状(BPSD)

中核症状がもとになり、本人の性格や人間関係・生活環境・介護の受け方など周囲のかかわりの中で出てくる症状で、ケアの仕方や周りの人の対応などでよくなります。

たとえば、これまで上手にできてい



## 増え続ける認知症

### ●認知症患者の現状

日本の総人口は平成23年10月1日現在、1億2,780万人。そのうち65歳以上の高齢者人口は過去最高の2,975万人で、総人口に占める割合(高齢者比率)は23.3%となっています。総人口は平成20年から減少に転じていますが、高齢者数は上昇しており、人口減少社会にあつて高齢者比率はさらに上昇すると見込まれています。

認知症は高齢化とかわりが深く、85歳以上では4人に1人が認知症の症状があるといわれており、患者数は平成24年で305万人、平成37年には470万人程度まで増加することが予想されています。

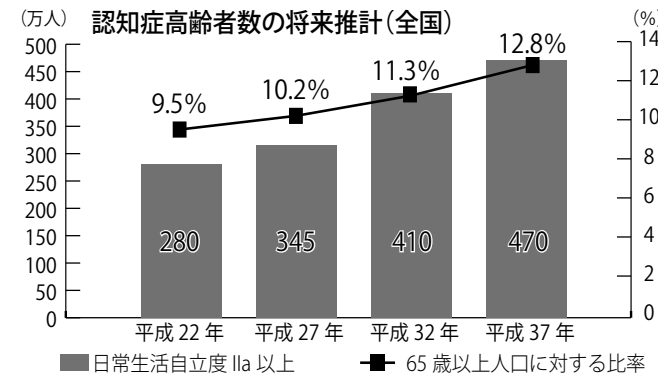
### ●庄原市の現状

本市の現状を見てみると、総人口3万9,533人(平成24年3月末現在)のうち65歳以上の高齢者が1万5,015人、38.0%という高い高齢者比率となっています。そのうち約14%が認知症を発症していますが、これは介護認定で認知症高齢者日常生活自立度Ⅱa(※)以上と認定された人のみをカウントしているため、実際の数はさらに多いと予想されています。

### 数字で見る庄原市の高齢者の現状

(平成24年3月末現在)

- 庄原市の総人口……………39,533人
- 65歳以上の高齢者人口……………15,015人
- 高齢者比率……………38.0%
- 介護保険制度における要介護認定者……………3,774人
- 認知症を発症した高齢者(認知症高齢者日常生活自立度Ⅱa以上)……………2,087人



厚生労働省報道発表資料 認知症高齢者数について(H24.8)  
※日常生活自立度Ⅱaとは、日常生活に支障をきたすような症状・行動や意志疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意すれば自立できる状態。

## 普通のもの忘れと認知症のもの忘れの違い

### 普通のもの忘れ

- 体験や出来事の一部を忘れる。
- もの忘れをしたという自覚がある。
- 時間や場所、人物までわからなくなることはない。

例 昨日食べた食事のメニューや約束した日時を思い出せない

日常生活に大きな支障はない

### 認知症が疑われるもの忘れ

- 体験や出来事の全体を丸ごと忘れる。
- もの忘れをしたという自覚に乏しい。
- 時間や場所、人物などがわからなくなることがある。

例 昨日食事したことや約束したことそれ自体を忘れてしまう

日常生活に支障が出る





## 本人のいろいろな家族の思い

認知症になることは本人も家族も大きなショックです。本人にしか分からない、家族にしか分からない気持ちがあります。

### 一番苦しんでいるのは本人

「今までできなかったことができない」、「こんな失敗したことない」。そういったことを経験し、認知症の本人が誰よりも早く「何かおかしい」と異変に気付いていきます。それをどうしたらいいか不安で、一番苦しんでいるのは本人自身です。

### 介護する家族の気持ちを理解する

認知症の人を介護する家族には大きな負担がかかります。その負担は時に認知症の人に向けられることがあります。その負担を軽くするには周囲の応援が欠かせません。介護する多くの家族が経験する4つの心理的ステップを理解し、どのようなサポートができるか考えてみましょう。

## 介護者の本音を聞く

本人や家族の心の部分を理解することは簡単なことではありませんが、同じ認知症の家族を持ち、悩みを持つ人たちでつくる「家族の会」が市内にいくつか存在します。その中で、認知症の方を支える組織として市内で最も早くに結成された「西城ひまわりの会」の皆さんに、ざくばらんに話をしてもらいました。

※話し言葉で掲載します。(A～Cは会員の方。Dは聞き手)

### ひと昔前は、認知症は病気だとは思われていなかった

- D この会を立ち上げられた平成の始めごろは認知症とは言ってなかったですね。
- A 何かが取りついたらとね。
- D 当時は病気じゃという理解ではなかった。
- B あの頃はもう恥ずかしいこととしてね、表に出さないようにしてた。数居にくぎを打って戸を開けられんようにしとったところもあった。徘徊するからでしょうね。
- C 会が出来ても最初のうちは隠れるようにして集まっていたと言われてたよね。
- D 当時は今のようには認知症は多くなかったから。
- A 今のようには長生きでなかったし。

### 認知症を持つ家族が気持ちをさらけ出せるそれがこの会

- B 認知症になるまで生きてなかったからね。
- C 表に出したくなかったというのがあるよね。身内は納得できんからね最初は。
- A 今でも、どうしてもオープンにしたがつてないおうちもあるよね。
- C 特に、血のつながった人ほど表に出したくない。私も嫁の立場と息子(主人)の立場では全然違うと思うんですよ。
- A 嫁で看るときは、小姑とかいろんな関係があるじゃないですか。今度は自分の親ということになるとまた全然違う。何でだったか気持ちが違うの(か)なと思うことがある。おかしいんじゃないね。



西城地域認知症の方々を支える家族の会『西城ひまわりの会』

瀬尾八重子さん・坂田俊子さん・堤 幹子さん

平成2年3月結成。現在の会員は12人。定例会を奇数月の第2火曜日に西城しあわせ館で開催している。

### 認知症介護者の心理ステップ

#### ステップ1

## とまどい否定

異常な言動にとまどい、「まさかそんなはずはない」と否定しようとする。



#### ステップ2

## 混乱・怒り拒絶

認知症の理解が不十分で、どう対応していいのかわからず混乱したり、ちょっとしたことに腹を立て叱ったりする。精神的・身体的に疲労が蓄積され本人を拒絶する態度をとる。



#### ステップ3

## 割り切り

怒ったり、イライラしたりしても何のメリットはないと思い始め、割り切るようになる。さまざまな情報や経験で認知症介護に精通してくる。



#### ステップ4

## 受容

認知症に対する理解が深まって、認知症の人の心理を家族が自然に受け止められるようになる。



### 声掛け一つで本人の気持ちがまったく違うものになる

B 私は認知症の方の句を詠んだことがあるんです。仏顔に見えたというのを出したんですよ。本人が見たらどう思うてかというところはあるけどね。

C そこまで(認知症のことを)理解できるといのはずっと(介護を)やってこられているから、そういうふうな顔に見えたんですよ。そういう理解ができて初めてその人の気持ちが分かっちゃったような気がします。今の俳句を聞いたら。

C 私はひまわりの会の先輩からこの会に入ってみない?と声を掛けてもらった。最初は「えー」と思ったんだけど、だんだんと介護をどうしたらいいかなと思ってきたら、ちよと入ってみて皆さんの話を聞いてみようかなという気になったんですよ。この会は「表に出たら言わないのよ」という約束をしてお

C (認知症の人には)あんまり踏み込んでいいけんし、話しかけないのもいけないし、寄り添うことが大事なんかな。

B 声掛けが一番だと思えます。会った人がとんでもないことを言うてのを否定すると、そのあとは全然言うてなくなつてんです。(雪が降ってなくても)「今日は雪が降りますのう」と言われたとき、「そうねえ、外寒いよ。雪よねえ」と言うたら、次に会ったときに手を振ってくれてんですよ。





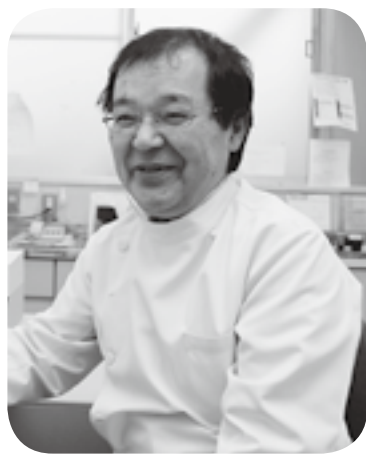
受診に来られるのはご家族が心配されてというケースが多いですが、「もの忘れが多い」と自覚して自分で来られる方もいらっしゃいます。本人が自分

## まずは認知症を理解することから

よどかわよしお 医師  
淀川良夫

精神科

西城市民病院の非常勤医師として、毎週木曜日の午後に「もの忘れ外来」で診療している。



ドクターに聞く

## 自分たちが経験したものを伝えることが私たちの役割

**B** 今なら、もつとじいちゃんやばあちゃんを上手に看てあげられただろうになあ思うて。お金がなくなつたいやあ、自分の手に持つとつても「お前が

**C** 声を掛けるのも自分も勉強しとかにやいけんなど、自分が体験して思いました。

**D** ほかのことは忘れても、ばかにされたことや悲しかったことは覚えてますからね。

**A** それは私たちが経験しているじゃないよ。相手の人はそんな思いは持つとらんけんね。

**C** やつぱり自分が体験してみにやあわからん部分があると思ひましたね。向こうは懐かしいと思つて声を掛けてくださつてゐるんだらうけど。

**D** ほかのことは忘れても、ばかにされたことや悲しかったことは覚えてますからね。

で来られる場合は、ふつうのものの忘れだけの場合が多いですが、ご家族と一緒に来られる場合は認知症というケースが多いように思います。

かかりつけ医がいっぱいしゃれば、今までだったらきちんとお薬を飲んで規則的に通院されていたのが、薬が足りなくなつたり、余つたりといったことが起こり始めることなどが、認知症に気づくきっかけになります。

ふつうのものの忘れと認知症によるものの忘れの判断がつきにくいときは、少し経過を見ることもあります。認知症だとわかつた場合は、まず認知症の原因が何なのかを調べて、その原因に合った治療をしていくことが大切になります。認知症の進行を遅らせるお薬などを出すことが多いですが、年齢や認知症の重症度、身体的な問題などからお薬を出さずに経過を見させていただくこともあります。

認知症を家族の方が受け入れるのはなかなか難しい問題で、身内の人はどうしても感情的になつて、本人に厳しく接してしまうことがあります。しかし、本人を責めたり、感情的な対応をしたりすると認知症の症状をより悪化させてしまうことにつながります。それを防ぐためには、穏やかにゆっくり話しかけるようにすること、一人で無理せず、周りの人の援助を受けるようにされることが必要だと思ひます。

取つたんじゃろうが！」いうて言よつちやつたけんね。今ならのう「私が取つたんよ。おじいちゃん一緒に探して」と言えただらうになと今になつて思ひ。自分が隠しとつても「嫁が取つた、おまえが取つた」と言われ続けた。

**C** 私が畑の仕事をしよつて、（しゅうとが）そろつと戸を開けて見ようるんだけど、私の影が見えたら戸を閉めてね。家に入つたなあと思つて帰つてみたらいけない。裏からつつかけて履いて出てしまつていたということが何回もありました。そういう体験をみんなに教えてあげること必要です。そうすれば皆さんも「あはあ、これのことか」とわかると思ひんです。それね。それで気持ちが楽になると思ひし、自分自身が納得できるということもあります。

**A** 自分がいろいろと体験して苦しかつたから、自分は（介護が）終つたし、今度は何か皆さんの役に立てることがあれば、自分の出来る間にと思ひがあるんよ。

**C** ほんと私も助けてもらつたので、この会にとどまつて、何か出来ることがあるんよ。



ればお手伝いしようと思ひ思ひで活動しています。

**D** 私も父が認知症だつたので、皆さんの言われてたことが、顔がその度に浮かんでね。「ああ、言ひようちやつたぶんじゃ」と。

**C** そうすると気持ち的にも自分が看るのに余裕が出来るというか、一歩引いて看られるんです。

**B** （この会に）入つてね勉強させてもらつたから、主人を素直にみられるようになった気がします。あれだけ怒られてね、おどれすどれ言われたものがね。それが、かわいくてしようがなくなつた。とんでもないことをいふな思つたときにも「そうじゃね」と言えるようになった。でなかつたら「何言ひよるんね！そがあな」と言つてたかもしれない。

皆さん口々に「そう。ほんとかわいいというか、愛おしくなるんよ。そんなことないのね。（笑）」

**心がつながる**

**優しい気持ちで育つ地域に**

**C** 最近はシヨートとかホームへ入れば、そこからは（介護は）終わりと思ひ人が多いんです。



ります。実際にうづがひどくなつたときと認知症の初期から中期は、専門医でないとなかなか見分けがつきにくいです。年齢や病歴で判断できる部分がありますが、どうしても脳を原因とする病気なので難しいケースが多いです。もし、家族の方で気になるといふ方は、まずかかりつけ医に相談し、それでも分からない場合は専門医にご相談ください。

認知症の場合、本人だけを治療してもうまくいかないので、家族と主治医が一緒になつて治療にあたる必要があります。

症状が重くなると介護が必要になつてきますが、頑張つて家族だけで看るには負担が大きくなることが懸念としてあります。負担が増しても親を他人に看てもらふことに一種の罪悪感を持たれるご家族がいますが、責任感が強い人ほど頑張り過ぎて共倒れになるといったケースが見られます。そうなる前に介護認定を受けることは大事だと思ひます。

介護認定を受けた後に介護施設に入所したり、サービスを利用したりするのであれば、本人が施設にうまくなじめるように、ご家族の理解と支援が大切です。数カ月かけながら本人が受け入れられれば、理想的な介護の形になると思ひます。そのためには、ご家族が認知症はどういった病気を前もつて理解しておく必要があると思ひます。

**B** （私は）自分の出来る範囲のところは自分でしたいんよ。

**A** 今はみんな働いてるので預けなと難しい人が多いから。

**D** みんな働かないといけなないので今は介護しながら働いてる。（介護）サービスや施設につなぐけど、心が切れるというとは何か防ぎたい。それを（施設に入れて）何ももしない親の背中を）小さい子が見てきようるわけじゃけんね。そうなると思ひに寂しい日本になるなと思ひ。

**C** そういう地域だと住みにくいと思ひ。ちよつとでも声を掛けてあげて、子どもがお年寄りの手を引いてあげられる。そういう優しい気持ちが育つ地域にしたいです。ばつと預ければ済むというのじゃ、これまでずっと世話になつていて申し訳ない。それを子どもに伝えていくというの、私たちの役割の一つじゃないかと思ひ。

そうでなければ、今度は私たちが子どもたちに見放されてしまふことになるんではないですか。

**D** 離れて住んでも、心がつながるような努力が必要ですね。







地域で勉強会

**認知症を勉強する**

認知症を知ること、そして理解すること。市はそのお手伝いをしています。地域などで認知症のことを知りたい、勉強したいというところには直接出向いてお話しします。

●出前トークで勉強会

市の職員が直接出向き市の施策などについて説明する「庄原市出前トーク」でも、認知症や健康づくりに関するメニューをご用意していますので、ぜひ利用してください。

担当課 情報政策課広報広聴係  
☎0824-73-1159

interview



竹下喜多留さん  
峰田自治振興区  
老人部部長

学習と交流が  
認知症予防に役立っています

私たちの自治振興区では、毎年、市の保健師の方や高齢者福祉課の職員の方に講師を依頼し、高齢者を対象にした認知症予防のための健康教室を年4回実施しています。毎回30人余りの方に参加いただき、健康体操や食事のあり方などを熱心に受講されています。皆さんからは「とても楽しく勉強になる」と好評です。地域内で徘徊している方がいらつしゃるとみんなで声掛けしていますが、地域での学習が声

掛けにつながっていると思います。

また、単位地区で月1回サロンを開催しています。私の地域は26世帯あり、ほとんどが高齢者世帯で外出されることはめったにない状態でしたが、サロンでは座談会やゲームなどで楽しく過ごしていただけているようです。家に閉じこもることなく、人と人との絆もでき、脳も刺激を受け認知症の予防には最適だと思います。情報交換の場にもなっているので、お互いに心配し合えるところも大きなメリットです。健康で心も身体も元気な生活が送れるようにみんなで支え合いたいものですね。

相談することが第一歩

一人で悩まず、まずはご相談ください。

●庄原市地域  
包括支援センター  
(市役所高齢者福祉課・各支所市民生活室内)

●広島県北部保健所  
保健課保健対策係

心の健康相談。認知症やストレス、心の健康についての相談に精神科医や保健師が応じています。  
☎0824-63-5181

●認知症の人と家族の会  
広島県支部

介護にかかわる方々の集いの場として、気持ちの共有や知識の普及を図っています。  
☎082-240-5605  
相談日／毎週月・水曜日



●保健医療課健康推進係

保健師による心の健康相談です。  
☎0824-73-11255



私たちにも  
できること

認知症を予防する

何よりも自分自身が認知症にならないこと。そのためには予防することが大切です。

●介護予防事業

市は介護・認知症予防教室を各地域で定期的に開催しています。本年度から新たに「うつ」「もの忘れ」「閉じこもり」に対応した教室を実施しています。

問い合わせ 保健医療課健康推進係  
☎0824-73-11255



「私に負けてください」。じゃんけんでわざと負けることで脳を活性化

interview



花田千裕さん  
認知症ケア上級専門士  
西城市民病院看護師

この教室では、運動したり、ゲームをしたりしながら少しでも笑顔になってもらえたらと思っています。参加された皆さんには何か一つは参加・体験できるものを取り入れるようにしています。また、心・気持ちが動くと身体も動くので、心ときめくことを一日に一つは見つけてほしいとお話しています。

入院される方の中に認知症の方が増えている現状がありますので、皆さんの認知症予防に少しでも力になればと思っています。



庄原地域の認知症予防教室「ひまわり畑」に参加した右から  
本田恵美子さん(上原町)  
大土猪馬虎さん(新庄町)

今回で10回目の参加で、毎回楽しく参加させていただいています。最初は知らない人ばかりで不安もありましたが、いろんな人と出会うことができ、友だちになりました。健康にもなり、より一層健康に気を付けるようにもなりました。参加してよかったです。

認知症サポーターになる

認知症の人や家族を応援すること。特別なことをする必要はありません。認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かい目で見守る応援者になります。

●認知症サポーター養成講座

市は認知症サポーターを養成する講座を平成18年から実施しています。この5年間で201回、延べ5,263人の方が受講。サポーターの輪が広がっています。

問い合わせ  
高齢者福祉課高齢者福祉係  
☎0824-73-1165



庄原実業高校での講座の様子

interview



大石結加さん  
庄原実業高等学校  
生活科学科教諭

庄原実業高等学校生活科学科の  
2・3年生が初めて講座を受講

生徒たちが将来を考える貴重なきっかけにもなりました

当校の生活科学科では、市内の福祉施設で認知症介護のボランティアに取り組む予定で、その事前学習として、この講座を受講させていただきました。

これまで生徒たちは、認知症について学習する機会はありませんでしたが、実際に登下校の途中で認知症と思われる高齢者の方に話しかけられた生徒がおり、どのように接したら

いいのかわからなかった、という声が上がっていました。しかし、この講座を受講したことで、その戸惑いもなく、落ち着いてその方に寄り添った対応ができるようになったようです。

将来、介護や看護の職に就く生徒も多くいますので、認知症に関する基本的な知識や介護・支援の仕方について理解しておいてもらいたいという思いがありました。講座の内容は生徒たちにとってとても分かりやすく、自分たちの将来を考える貴重なきっかけになったようです。





## 安心して暮らせる 「庄原市」を目指す

まず、認知症を知ること  
そして、家族だけではなく、地域で、みんな  
で支え合おう



とだに かんじ  
戸谷 完二 医師  
内科医

さくら診療所院長。庄原市で認知症サ  
ポート医（オレンジドクター）の第一人者

### 早めの受診、早期対応を

認知症は早めの受診が大切です。原  
因がわからなければ適切な対応がで  
きず、治るものも治らなかつたり、余計  
に症状が悪化したりして手遅れ状態

となります。

認知症は70あまりの病気の集まり  
で、その原因によって治療法やかかわり  
方が違います。対応の難しい場合もあ  
れば、もの忘れだけで対応のやさしい  
人もいます。周りに迷惑をかけない人  
もいれば、大声を出したり、徘徊した  
り、昼夜が逆転したりして介護が大変  
な人など、いろいろな症状があります。  
その人に応じた治療・対応が重要で  
す。

### 認知症の予防

残念ですが、現在のところ確実な予  
防法はわかっていません。ただ、認知症  
の発症を抑えたり、進行を遅らせたり  
することは可能です。そのためには、家  
に閉じこもり、寝たきり状態にならない  
ことです。いつも頭を使っている人、外  
に出て運動をしたり、人と話したりし  
ている人は認知症になりにくいという  
データがあります。年だからといって何  
もせずに過ごすのではなく、体をしっか  
り動かすようにしましょう。趣味を  
もったり、社会奉仕活動をしたりする  
ことも予防効果があります。

### 生活習慣病が 認知症のリスクを高める

最近、高血圧、糖尿病などの「生活  
習慣病」と認知症は深い関係があるこ  
とがわかってきました。脳卒中や心臓  
病などにならないための健康管理が認  
知症の予防にも強くつながっています。

年齢を重ねること、「高齢」が認知  
症の一番の危険因子と言われており、  
年齢が増せば増すほど認知症の人が  
増えます。ですから、高齢になればな  
るほど誰もが認知症になる可能性が  
あり、老化を早める生活習慣病を防  
ぐことが認知症予防につながります。  
実際、糖尿病の人はそうでない人より  
2倍認知症に  
なりやすいと  
いうデータが  
あります。認  
知症予防のた  
めにも生活習  
慣病予防に取  
り組みましょ  
う。



### 周囲からのサポートが 認知症の進行、重度化に 大きく影響する

行動・心理症状が強くない人は、自  
宅で見守りのもと十分生活が可能で  
す。認知症が進行していても周囲から

の上手なサポートで食事を作ったり、  
買い物したり、洗濯掃除をしたりし  
て普通の生活を送ることができま  
す。行動・心理症状も適切なサポ  
ートで消  
失します。ただ、経過中、サポ  
ートの  
質の変化があります。継続が必  
要です。認知症は治りきることが  
ない  
からです。

### 地域でどう支えていくかが 問われている

庄原市の認知症高齢者は2千人を  
超え、認知症という病気が身近とな  
り、認知症の人とともに過ごす時代  
社会がきました。時に徘徊する人、行  
方不明になる人、高速道路を逆走す  
る人など社会の大きな問題となつて  
います。

認知症の人の生活をどう支えるか、  
家族、介護保険利用だけでは限り  
があり、地域で、みんなで支えることが求  
められています。幸い、市内の自治振興  
区の活動が盛んとなっており、地域の  
人と、介護事業者、医療関係者、認知  
症サポーターなど認知症にかかわつて  
いる人たちと共に「地域で認知症を支  
える」ことが大切です。認知症の人に  
やさしい社会は、他者にもやさしい社  
会となります。みんなで力を合わせ支  
え合う地域を作りましょう。

## 地域で高齢者を見守 るネットワークづく りを進めます



たきぐち あきひろ  
瀧口 明弘

高齢者福祉課長

本年8月に厚生労働省から発表さ  
れた全国の認知症高齢者は、平成32年  
には400万人を超えると推計されて  
います。本市でも2千人を超える方々  
が認知症を発症されており、誰でもか  
かりうる病気として認識されつつあ  
ります。

そういった状況の中、市は高齢者福  
祉計画・介護保険事業計画を本年3  
月に見直し、重点施策の1つに「認知症  
への対応」を掲げ、さまざまな取り組み

を進めています。認知症への正しい  
理解を広めるため、①正しい知識の啓  
発、②早期発見・早期対応、③相談窓  
口の充実、④暮らしを守る制度やサー  
ビスの普及―という4つの視点を持ち  
ながら、地域や関係機関、介護保険事  
業所と連携した取り組みを進めてい  
ます。とりわけ「認知症サポーター」の  
養成や、啓発活動の推進役となる  
「キャラバンメイト」の育成に努めてお  
り、これまで行ったサポーター養成講座  
では、小・中学生や企業での取り組みも  
始まっています。こ  
うした地道な取り  
組みによって、市民  
の皆さんにも着実  
に認知症に対する  
理解が深まってき  
ていると感じてい  
ます。

今、高齢者のみの  
世帯やひとり暮らし  
高齢者の世帯が  
増加しています。認  
知症への対応が欠  
かせない中、地域住  
民による見守り活  
動などを中心とし  
た高齢者支援ネッ  
トワークづくりが  
重要です。その一つ  
として、市内7つの  
自治振興区が社会

## みんなが「にっこりん者」に

忍者のようにそっと見守り、困ったときにはお手伝い。にっこり笑顔とオ  
レンジ頭巾は認知症サポーターの証。いつでも笑顔で暮らせる地域を目  
指して、みんなもにっこり笑顔になろう。



参考：認知症サポーター養成講座標準教材



# 今後の斎場のあり方を考える

～庄原市斎場再編整備検討委員会を設置～

市は、老朽化が著しい庄原市斎場（一木町）を新しく建替えるよう計画しています。

9月27日に庄原市斎場再編整備検討委員会を設置し、今後の斎場のあり方について議論しています。

庄原市斎場（一木町）

市民生活課生活安全係 ☎0824-73-1154

## 現状と課題

斎場は故人との最後のお別れをする大切な場所です。現在、市は旧市町ごとに1つずつ、計7つの斎場を設置しています。その中でも、庄原市斎場（一木町）は築後37年が経過し、建物や火葬炉の老朽化が非常に進んでいるため、今後火葬を行うことが困難になる恐れがあります。

また、他の斎場でも、待合室が無いため火葬が終わるまで一度自宅に帰らなければならないといった、さまざまな課題があります。

## 検討委員会を設置し議論

施設に課題があることに加えて、葬儀の形式も時代と共に変わってきています。最近では家族葬といった新たなニーズも生まれてきており、こうした葬儀が行える場所がほしいという声もあります。

このような状況の中、斎場をより良い施設にしていくためにはどうすべきか、市民の皆さんと一緒に考えていくため「庄原市斎場再編整備検討委員会」を設置しました。市民団体などの代表者や自治振興区などが推薦する方で構成し、今後の斎場のあり方について議論していきます。

主な検討事項として、①庄原市に必要な斎場の数や場所、全体的な施設の整備時期を示した「庄原市斎場再編計画」の策定。②新しい庄原市斎場

をどのような機能や構造を持つ施設に整備していくのかを示した「庄原市斎場整備計画」の策定。この2つの役割を担います。

## 現在の進捗状況

第1回から第3回の検討委員会で、検討事項の①について議論しました。この計画では、老朽化が進んでいる斎場、待合室が無く利用しにくい斎場をいくつか統合して、より良い施設を整備していくことを目指しています。

しかし、現在7カ所ある斎場を集約するための具体的な案を考えていくと、さまざまなメリットやデメリットがあることが浮かび上がりました。この中で重要な問題として挙げられたのは、①庄原市は非常に広大な面積を持つため移動が大変であること、



第1回検討委員会の様子



第2回検討委員会 東城斎場の視察の様子

②高齢化が進み自宅や地域組合での葬儀が困難となってきたこと。こうした現状を十分に考慮していくことが必要のため、今後は地域のニーズや意見をしっかりと聞き取り、議論を進めていきます。

| 会議経過と今後のスケジュール |           |                                                                                        |
|----------------|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 回              | 開催日       | 内容                                                                                     |
| 第1回            | 9月27日     | 委員長および副委員長の選出<br>庄原市斎場再編計画(案)について提案<br>火葬や葬儀の実態を踏まえた上で、今後庄原市の斎場のあり方について考えていくことの重要性を確認。 |
| 第2回            | 10月17日    | 現斎場の施設(庄原市斎場、西城斎苑、東城斎場)の視察<br>実際に現在ある斎場を視察することで、施設の課題を確認。                              |
| 第3回            | 10月30日    | 現斎場の視察を受けて<br>庄原市斎場は緊急に整備する必要があること、地域のニーズを把握するアンケートの実施が必要であると提案。                       |
| 第4回            | 11月12日    | 三次市斎場(悠久の森)の視察<br>近隣市町で最近整備された三次市斎場を視察することで、今後の議論のヒントを得る。                              |
| 第5回            | 12月下旬(予定) | アンケート結果の集約                                                                             |
| 第6回～           | 24年度内(予定) | 庄原市斎場再編計画の策定、庄原市斎場整備計画の策定                                                              |

## シリーズ

第3回

## 「医療費適正化の取り組み」

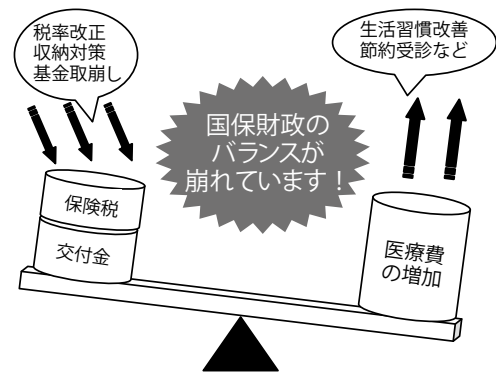
保健医療課国保年金係

☎0824-73-1158

本市は平成22年度の医療費実績が、全国平均よりも高く、さらに県が定める基準を上回ったため、「医療費の高い市」に指定され、財政の安定化に向けた取り組みを実施している状況です。

## 医療費の節約のためにできること

左図のように傾いた国保のバランスを元に戻すためにできることは何でしょうか？



- 現在治療中の方は、主治医の治療方針のもとで、これまでどおり適切な療養・服薬を行っていただく必要があります。
- 現在継続的な治療を行っていない方や健康に自信のある方も、次のことに気をつければ、将来的な医療費（自己負担）が上がるのを抑えることができます。
- ### 生活習慣を改善する
- ①食べ過ぎや塩分の取りすぎに注意する。
  - ②日常生活の中で積極的に体を動かす。
- ### 節約受診を心掛ける
- ①かかりつけ医、かかりつけ薬局を持ちましょう。
  - ②特別の事情がない限り、診療時間内の受診を心掛けましょう。（割り増し料金の対象になります。）
  - ③定期的に健康診断を受けて自分の体の状態を知り、結果によっては早期受診・早期治療を行いましょう。

## 70歳未満の方(世帯)の医療費の自己負担限度額

窓口で支払った額が、医療機関ごとに2万1千円以上のものを合計し、次表の限度額を超えた場合に支給

| 区分 |                  | 自己負担限度額(月額)                                     |
|----|------------------|-------------------------------------------------|
| A  | 上位所得者            | 150,000 円+(医療費－500,000 円)×1%<br>※4回目から 83,400 円 |
| B  | 一般               | 80,100 円+(医療費－267,000 円)×1%<br>※4回目から 44,400 円  |
| C  | 低所得者<br>(住民税非課税) | 35,400 円※4回目から 24,600 円                         |

※過去 12 ヲ月間で同じ世帯で 4 回以上支給があった場合

## 70歳以上の方(世帯)の医療費の自己負担限度額

窓口で支払った金額をすべて合計し、次表の限度額を超えた場合に支給

| 区分         |       | 自己負担限度額(月額) |                                                    |
|------------|-------|-------------|----------------------------------------------------|
|            |       | 外来(個人単位)    | 外来+入院(世帯単位)                                        |
| 現役並み所得者    |       | 44,400 円    | 80,100 円+<br>(医療費－267,000 円)×1%<br>※4回目から 44,400 円 |
| 一般         |       | 12,000 円    | 44,400 円                                           |
| 住民税<br>非課税 | 低所得者Ⅱ | 8,000 円     | 24,600 円                                           |
|            | 低所得者Ⅰ | 8,000 円     | 15,000 円                                           |

※過去 12 ヲ月間で同じ世帯で 4 回以上支給があった場合

## 国保Q&A

**Q** 入院や通院で、毎月高額な医療費を支払っています。高額療養費の払い戻しが受けられますか？

**A** 自己負担限度額を超えた金額が高額療養費として支給されます。

医療機関や薬局の窓口で支払った額（入院時の食費負担や差額ベッド代などは含みません。）の合計が、暦月（月の初めから終わりまで）で一定額を超えた場合に、申請して認められれば「高額療養費」として支給されます。領収書（原本）と、保険証・印鑑・世帯主名義の口座番号の分かるものを持参のうえ、担当窓口へご相談ください。

なお、自己負担限度額は、年齢や所得によって異なります。



## わたしたちが進める「市民が主役」のまちづくり!



シリーズ No.9  
自治振興課  
まちづくり定住推進係  
☎0824-73-1257

4月1日に施行された「庄原市まちづくり基本条例」をシリーズで掲載中。  
第8章では、他の団体や組織、諸外国との交流連携について記述しています。

**（広域的な連携）**  
第16条 各主体は、市内外の人々や団体と広く交流して連携を深め、得た情報、知識および経験をまちづくりに反映させるよう努めるものとします。  
2 市は、国、県その他関係団体と相互に連携、協力し、まちづくりの課題解決に努めるものとします。

**解説** 第16条は、広域的な連携について記述しています。

積極的な交流と連携、さらには多様な活動で得た経験などをまちづくりに生かすことが求められています。



**（国際交流の推進）**  
第17条 各主体は、まちづくりにおける国際交流の重要性を認識し、世界の人々や団体等と交流および連携を図るよう努めるものとします。

**解説** 第17条は、国際交流の推進について記述しています。

他国の歴史や文化などに接するとともに、国際化に対応できる人材を育成し、まちづくりに生かすことが求められています。

これからの本市を担う若者が、グローバルな視点で活躍してほしいという願いが込められています。



# 第1区「若雄」で全国4位 全国和牛能力共進会

農業振興課畜産振興係 ☎0824-73-1227

第10回全国和牛能力共進会が10月25～29日、長崎県佐世保市ハウステンボスで開催され、全国38道府県から480頭が出場し、その能力を競いました。

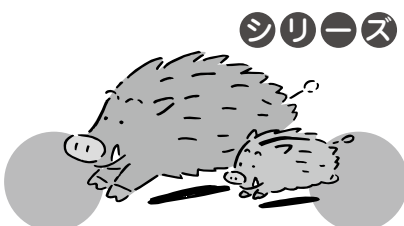
庄原市からは、広島県代表牛として15頭が出場し、第1区「若雄」では、全国4位となる優等賞4席に入りました。

| 出品区(出品数)                                                       | 名前                                                    | 成績    |
|----------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|-------|
| 第1区【若雄】(20頭)                                                   | 所有者:広島県畜産技術センター<br>管理者:羽賀徹(東城町)                       | 優等賞4席 |
| 第3区【若雌の2】(33頭)                                                 | 藤原 寅美(上谷町)                                            | 1等賞   |
| 第4区【系統雌牛群】<br>(13組52頭(4頭1組))                                   | 田原 武之(東城町)<br>中川 康昭(東城町)<br>広谷 光晴(東城町)                | 優等賞6席 |
| 第5区【繁殖雌牛群】<br>(15組60頭(4頭1組))                                   | 藤本 和幸(東城町)<br>高田 孝義(東城町)<br>三谷 美登(比和町)<br>菅田 イサノ(比和町) | 優等賞8席 |
| 第6区【高等登録群】<br>(17組51頭(3頭1組))                                   | 大迫 貴史(峰田町)<br>大迫 晴由(峰田町)<br>大迫 一三(峰田町)                | 1等賞   |
| 第7区【総合評価群】<br>●種牛群<br>(14組56頭(4頭1組))<br>●肉牛群<br>(14組42頭(3頭1組)) | 菅田 イサノ(比和町)<br>田中 高志(東城町)                             | 2等賞   |
| 第9区【去勢肥育牛】(76頭)                                                | 田中 高志(東城町)                                            | 1等賞   |



第1区(若雄)優等賞4席の  
3柴沖茂と羽賀徹さん

## 私にもできる 獣害対策



林業振興課 ☎0824-73-1124

### ●獣害・守れる集落の作り方

#### その8 今こそ兵糧攻め

このシリーズを読んでくださっている方は、獣害の原因が「知らずにやっける餌付け」にすぎないこと、対策は餌付けをやめるだけということ、まだ覚えてくださっていますか？

動物の田や畑への餌付けは、実は冬に一気に進みます。

言い換えれば、山や林で餌が枯渇する冬こそ、守りではなく、攻める対策ができる唯一の季節なのです。

という訳で、今回は集落の兵糧攻め大作戦のススメ方です。

#### 冬の餌その1 雑草

サル、シカ、イノシシの冬の主食は何と言っても集落にある雑草です。あれほどこメだと言ったのに、あなたが10月に草を刈った畦や早々に稲刈りを終えた水田では株と株の間でレンゲ、スズメ

ノテツボウなどの春草が密生しているでしょ？

秋冬野菜の株間や落葉果樹園は、柔らかいヨモギ、ハコベ、ハルノゲシ、タンポポにカラスノエンドウといった春草がいっぱいですね。

#### 冬の餌その2 雑草以外

家の前の田んぼに茶殻、ミカンの皮、半腐りの熟しガキ、卵の殻、ダイコンのシボやニンジンなんて生ごみを捨てていませんか？

収穫後に放置したハクサイの外葉も、彼らにとっては大ごちそうだよ。

#### 嫌からせ寄せ集め作戦

もうお分かりですよ。冬こそ水田の柵はしっかりと点検。生ごみはコンポスト、昼間のサルも夜道のシカも姿を見れば火花で追い払い、柵際の青草は除草剤で枯らす。

気付いたみんなが、やれる範囲で嫌がらせの寄せ集めを実行するだけで、妊娠期間のサル、シカ、イノシシは大打撃。

集落への執着や頭数増加は、冬の餌付けに始まることをみんなが知った集落だけ、獣害対策は進みはじめます！



## 安心・安全な毎日のために

庄原消防署 ☎0824-72-9911  
東城消防署 ☎08477-2-4005

### 暖房器具による火災を防ぎましょう

寒い時期、どこのご家庭でも暖房器具を使用されていることと思いますが、この時期の火災原因の多くは暖房器具によるものです。

その多くは、使用者の「誤使用や不注意」が原因です。

#### 「誤使用や不注意」による火災事例

①就寝中に寝返りを打った際にストーブに布団が接触し火災になった。

②ハンガーにタオルを掛けて乾かしたところ、ストーブの上にタオルが落下して燃え上がり火災になった。

③ストーブに新聞紙が接触し火がつき、周囲の可燃物に燃え広がった。

④石油ファンヒーターの近くに置いてあった整髪スプレーの缶が熱せられて破裂した。



平成24年度全国統一防火標語

「消すまでは 出ない行かない 離れない」

#### ●予防対策を実践しよう

- ①暖房器具の周りに燃えやすいものを置かない。
- ②誤った使い方をしない。  
(乾燥機代わりの使用は厳禁です。)
- ③寝るときや外出するときは、必ず火を消す。
- ④暖房器具を使用するシーズン前には、器具の整備・点検をする。





放水訓練



救助訓練



10月22日に開催された  
第3回食関連産業研究会in庄原の様子

市・庄原市消防団・庄原消防署・東城消防署と関係機関が合同で行う「庄原市総合防災訓練」が11月11日、国営備北丘陵公園で実施されました。訓練には庄原警察署、庄原市赤十字奉仕団、東自治振興区などから合

わせて約260人が参加。県北部を震源とする震度7の地震が発生し、市内各地に大きな被害が出ているとの想定のもと、避難訓練、炊き出し訓練、火災防衛訓練、要救助者救出訓練や国土交通省中国地方整備局の衛星通信車を利用した災害現場映像伝達訓練も実施されました。各団体とも訓練を通して、それぞれの役割や関係機関との連携のとり方を再確認することができ、充実した訓練となりました。

しょうばら産学官連携推進機構（庄原商工会議所・備北商工会・東城町商工会・庄原農業協同組合・県立広島大学・庄原市で設立した、産業界・大学・行政・市民間の橋渡しの役割を担う組織）は、昨年度から中国経済産業局などと連携し「地元の安全でおいしい食材を生かして新しい食の商品を開発したい」、「食の商品の魅力向上で売れる商品に磨き上げたい」という事業者・関係者を対象に「食関連産業研究会in庄原」を開催しています。

本年度は「選ばれるものづくり」をメインテーマに、第一線で活躍している方を講師としてお招きし、ブランディング、デザイン、知的財産の活用、販売戦略などをテーマに開催。また、広島市内のホテルでバイヤーなどを対象にした試食会も行っています。詳しくは、同推進機構のホームページ（<http://www.shobara-sangakukan.com/>）をご覧ください。

## 機 課 理 管 危

### 大災害時の連携を再確認 庄原市総合防災訓練

## 工 課 商 観 光

### 地元の魅力を形にするアイデアを学ぶ 食関連産業研究会in庄原



7月28・29日の2日間、「神話の里くまの」地区では「イザナミ様に会いに行こう」と題してグリーンツーリズムが行われました。これは、熊野地域住民が自ら作成した都市住民との交流プログラムに基づいて企画したものです。

## 神話の里くまのので交流事業

比婆山は、日本最古の歴史書「古事記」に、イザナミノミコトが葬られたと記されている伝説の山です。比婆道後帝釈国定公園の一角を成す比婆山連峰の豊かな自然を求めて、毎年多くの登山者が訪れます。「古事記」編纂1300年の今年、比婆山をまちの将来に生かそうと、さまざまな地域発の取り組みが行われています。

地域住民と来訪者が冊子「比婆山への招待（※）」を参考に、比婆山登山を通じて交流を深め、熊野神社前のイザナミ茶屋で地元の食材を使った食事が提供されました。

熊野神社拜殿で行われた座学では、「おはなし会ダンボ」が創作紙芝居「天の岩戸」を上演し、登山の途中、地元の演劇サークルが寸劇を演じて応援しました。

神話の里くまのの岡田操会長は「多くの協力を得て今年この行事を実施できてよかった。今後は地元がもっと企画力、実践力を身に付けていきたい」と今後の抱負を語っています。

本年度、生涯学習事業の一環として、西城自治振興区と八銚自治振興区が4回シリーズで比婆山講座を開催しています。これまでに、比婆山の自然や歴史、文化などを学ぶ座学と、夏と秋2回の登山が行われ、その際も「比婆山への招待」がテキストとして活用されています。西城町自治振興区連絡協議会の堂本時和会長は「比婆山登山をはじめ、地元のガイドができる人材の育成講座を企画するなど、地域内外の団体などとも連携し、生涯学習での学びを地域づくりに生かすしくみを考えていきたい」と展望を語っています。

## 協働の取り組みが、 新しい歴史をつくる。

今年、古事記や比婆山に関する取り組みを行った人や団体、地域の多くが、神々の物語を生み出した郷土の豊かな自然や、受け継いできた歴史、文化のすばらしさを改めて感じたと話しています。

古事記編纂1300年を一つの契機として、比婆山をテーマとした協働の取り組みが広がり、新しいまちの歴史がかたちづくられています。

## 比婆山を学ぶ「比婆山講座」開催



### ※古事記編纂1300年記念 「比婆山への招待」

西城地域の住民ワークショップ、西城円卓会議の比婆山プロジェクトが、地元地域住民と協働して比婆山連峰の見どころをまとめた冊子で、今年春に発行。登山のガイドブックとしてはもちろん、学習教材としても広く活用されており、西城支所やひろしま県民の森などで販売しています。







ペットボトルロケットを体験



好評のかえっこバザール



A4版 31 ページの冊子

ルールが掲載されているニュースポーツの一覧

- |               |               |
|---------------|---------------|
| ① インディアカ      | ⑨ ターゲットバードゴルフ |
| ② エスキーテニス     | ⑩ ティーボール      |
| ③ キンボールスポーツ   | ⑪ バグゴ         |
| ④ グラウンドゴルフ    | ⑫ ピーンボウリング    |
| ⑤ クロリティー(輪投げ) | ⑬ フライングディスク   |
| ⑥ スカイクロス      | ⑭ ペタンク        |
| ⑦ スナッグゴルフ     | ⑮ ミニテニス       |
| ⑧ ソフトバレーボール   | ⑯ ユニカール       |

「第8回庄原市リサイクルフェスタ」を11月10日、リサイクルプラザで開催し、500人を超える来場者でにぎわいました。

会場内には、リサイクル品の販売やペレットストーブの展示販売、環境に関するコーナーを設置するなど、ごみの減量化と資源の有効活用を呼びかけま

した。

また、小中学生から募集した環境ボスター・標語コンクールの入賞者17人を表彰し、その作品1、438点を展示。そのほか、いらなくなったおもちゃを交換する「かえっこバザール」や、ペットボトルロケットの体験コーナーなどが人気を集めていました。

環境政策

環境のことを楽しく考える1日  
リサイクルフェスタ

生涯学習

ニュースポーツにもっと親しんで  
ニュースポーツ用具リストを作成

生涯学習課は、市民の方に気軽にスポーツに親しんでもらうおうと、市内各施設が所有する「ニュースポーツ・軽スポーツの用具」のリストを作成しました。

このリストは、市内各スポーツ施設はもちろん、社会福祉協議会、市内各自治振興区、東城町子ども会育成団体連絡協議会など、外部団体にもご協力いただき、それぞれが所有している用具を取りまとめたものです。

自治会やグループ、子ども会活動など、健康づくりや地域コミュニティの形成にぜひご利用ください。

リストは、生涯学習課スポーツ振興係(☎0824-731196)・各支

所教育室ほか、各団体や施設に置いてあります。市のホームページにも掲載しています。

なお、使用申請方法や貸し出し条件などは、それぞれの施設で異なる場合がありますので、詳しくは直接施設までお問い合わせください。

健康医療

がん検診の受診率アップを  
庄原市に「広島県がん検診推進員」が誕生！

庄原・西城・東城・口和地区に設立しているピンクリボン実行委員会が10月29日、合同で研修会および交流会を市役所本庁で開催しました。

研修会では広島県が今年始めた事業「がん検診推進員養成研修」を取り入れ、乳がんだけでなく、胃・肺・大腸・子宮頸がんについても学習し、受講した32人の方全員が「広島県がん検診推進員認定証」を受け取りました。

その後、各地区の活動報告や情報交換を行い、今後も研修会や交流会を継続して実施することや、あらゆる機会を通してひとりでも多くの方々にがん検診の受診を呼びかけることを申



合同研修会のようす

生涯学習

実業団選手から基本技術を学ぶ  
レベルアップスポーツ教室

今年5回目となる庄原市レベルアップスポーツ教室(バレーボール教室)を10月20日、庄原市総合体育館で開催しました。

当日は、市内の少年少女バレーボールチームなどに所属する小学生90人が参加。講師のマツダ女子バレーボール部の選手12人から、パスやレシーブの基本技術や練習方法などを学びました。

4つのグループに分かれた参加者は、講師から出される練習メニューに真剣に取り組んでいました。

参加者は「優しく色々なことを教えてくれたので楽しかった。一生懸命練習してマツダの選手みたいになりたい」



たたきつけるようにアタックする練習

企画課

研究成果の活用期待膨らむ  
庄原市県立広島大学研究開発助成事業報告会

市が助成し県立広島大学が取り組んだ研究成果を発表する「県大助成事業報告会」を10月29日、庄原市ふれあいセンターで開催しました。

当日は、これまで進めてきた研究のうち、平成23年度で研究期間が満了したものを中心に、各研究者が計5件

を報告。事業者や市民の皆さんなど約100人が参加し、ジョイフルを中心とした旧商圏の活性化対策、エゴマを活用した商品開発、ポリフェノール入りクッキーや食パンの商品開発など、報告された成果やその活用方法をめぐって、活発な意見交換が行われました。

今後、研究成果を地域に還元する、事業化していくといった地域活性化につながる取り組みを進めていきます。



真剣に耳を傾ける聴衆



## 春のセツブンそばを楽しみに収穫作業 下領家自治会がそばを刈取り

 **REPORT 4**

総領町下領家自治会が10月19日・20日、そばの刈取り作業を行いました。

同自治会では毎年、盆過ぎごろにそばの種をまき、この時期に収穫しています。

収穫日この日、地域住民16人が集まり、コンバインやかまを使って、6反余りの畑に実ったそばを手分けしながら2日間かけて刈取りました。

途中、コンバインに泥が詰まり動かなくなるというアクシデントがありましたが、皆さん談笑しながら楽しそうに作業していました。

参加者は「今年是一部いのししの被害があったが、全体としてはよくできた」と喜んでいました。

収穫された約350kgのそばは、3月の節分草まつりでセツブンそばとして振舞われる予定です。



▲楽しく作業する参加者

## 地域の選抜選手が熱戦を展開 第7回庄原市民健康づくりグラウンドゴルフ大会

 **REPORT 5**

第7回庄原市民健康づくりグラウンドゴルフ大会が10月27日、総領町の田総の里スポーツ公園で開催されました。

この大会は、市民の健康づくりを目的に毎年開催されているもので、市内各地域の予選を勝ち抜いた選手が、庄原のグラウンドゴルフの頂点を目指して個人および団体で競います。

当日は、集まった総勢150人の選手が、芝生コースで熱戦を繰り広げました。

なお、大会の結果は、次のとおりです。



▲カップイン！

| 団体戦 |       |       |
|-----|-------|-------|
|     | 男性の部  | 女性の部  |
| 優勝  | 東城上A  | 帝釈C   |
| 準優勝 | 庄原男性C | 庄原女性A |
| 第3位 | 庄原男性A | 庄原女性E |

| 個人戦 |              |              |
|-----|--------------|--------------|
|     | 男性の部         | 女性の部         |
| 優勝  | 田畠 豊(口和男性)   | 中川 種子(総領女性)  |
| 準優勝 | 宮脇 達郎(庄原男性A) | 畑谷 萩枝(庄原女性E) |
| 第3位 | 児玉 智久(東城上A)  | 伊藤ハルミ(帝釈C)   |
| 第4位 | 宮脇 孝好(庄原男性E) | 西谷 睦枝(庄原女性E) |
| 第5位 | 桂藤 安夫(庄原男性C) | 瀬尾一二三(庄原女性A) |

## 文化・スポーツに浸る2日間 2012高野町文化祭&健康マラソン大会

 **REPORT 6**

市民が文化活動の成果を披露する2012高野町文化祭が11月10日・11日の2日間、上高自治振興センターと高野山村開発センターを会場に開催されました。

ステージ発表会場となった上高自治振興センターでは、田舎芝居同好会わらじ座(三次市三和町)の演劇「臉の母」が公演され、本格的な演技と華麗な衣装に観客は魅了されていました。また、楽器演奏や詩吟朗読、子ども神楽や保育所園児によるダンス発表などが行われ、会場は終始笑い声や拍手が響いていました。

隣接する高野山村開発センターでは文芸作品などが展示され、色彩豊かな生け花やフラワーアレンジメント、本格的な陶芸や書道の作品などが来場者の目を楽し

せました。

11日は「第30回記念高野町健康マラソン大会」も開催され、町内外から55人が参加。この日は冷たい雨が降るあいにくの天候となりましたが、参加者はゲストラナーの西田 学さん(元NTT西日本所属)と一緒にロードレースやジョギングの部で汗を流しました。同時に中高年の方を対象とした「ノルディックウォーキング」が高野体育館で開催され、文化・スポーツを堪能した2日間となりました。



▲ランナーと並走する西田さん(左)

## 人と自然の中で子どもの笑顔輝く 第12回こどもまつり

 **REPORT 1**


▲大盛況！子ども服リサイクル広場

が高原の家七塚で行われ、同時開催の「広島県立畜産技術センター一般公開」と合わせて、約2,800人の親子連れなどでにぎわいました。

『高原に広がるこどもの時間～時を忘れてあそぼーや！～』をテーマに10月28日、「第12回こどもまつり」

このイベントは、子育て世代を応援しようと、市内の各団体で構成するこどもまつり実行委員会が毎年企画しています。

前日からの雨のため、一部のコーナーは実施場所を変更しての開催となりましたが、板橋一心太鼓の力強い演奏で幕開けし、子育てサークルのアトラクション、保育所の保護者や地域の方による手づくり感あふれる体験コーナーで、子どもたちは時を忘れて楽しんでいました。

企画・広報・準備・提供をすべてお母さんたちで実施した「子ども服のリサイクル広場」には、今回も多くの育児グッズが寄せられ、たくさんの子育て家庭でにぎわっていました。

## 春の口和ICオープンを前にPR モーモー物産館「秋の感謝祭」

 **REPORT 2**

口和町のモーモー物産館「秋の感謝祭」が11月10日に開催され、約500人の来館者でにぎわいました。

この感謝祭は2年に1回開催していますが、来年は中国横断自動車道尾道松江線口和インターチェンジのオープンを控えていることもあり、口和町を盛り上げようと開催されました。

当日は、口和備神太鼓の演奏などのステージイベントのほか、町内の6団体が出店。行楽に訪れた観光客などが地元の新鮮野菜やモーモーアイス、本格手打ちそばなどを買い求めていました。特に、今年の口和産そば粉を

使った手打ちそばは大盛況で、用意された限定200食が瞬く間に完売しました。

モーモー物産館の江木裕幸さんは「口和インターチェンジが出来ると多くの方が口和町に来られるので、このイベントを定着させていきたい」と意欲を見せていました。



## キョロやまくん大健闘。全国3位の快挙！ 第7回ゆるキャラ®カップin鳥取砂丘

 **REPORT 3**

鳥取市で10月27日・28日の2日間開催された「第7回ゆるキャラ®カップin鳥取砂丘～オレ達はゆるくない！～」に、庄原市観光キャラクター「キョロやまくん」が出場し、総合3位に入りました。

毎年開催されているこのゆるキャラ大運動会に、今年は12府県から70体のご当地キャラクターが集結し熱戦が繰り広げられました。キョロやまくんは、大縄を飛ぶ「ゆるなわとび」、約15メートルのかけこの後ダンスを踊る「ゆるりんピック」、相撲をとる「ゆるすもう」の3種目の中から、「ゆるなわとび」と「ゆるりんピック」に出場。

「ゆるなわとび」では1回しか飛ばせませんでしたが、「ゆるりんピック」ではその身体に似合わないダンスが高評

価されて部門優勝。総合で3位を獲得しました。

キョロやまくんは「今回は道後山高原クロカンパークでトレーニングした成果が出たキョロ。次回は準優勝を目指すキョロ」と来年に向けて意気込んでいます。



▲なわとびするキョロやまくん



## すばらしい作品がズラリと並ぶ 庄原市美術展覧会・しょうばら菊花展

 **REPORT 10**


▲美しい作品を鑑賞する人

市民の芸術作品が集う第8回庄原市美術展覧会が11月3日～8日、14日～18日の期間、田園文化センターで開催され、工芸、書、洋画、写真など143点が展示されました。訪れた人は「どの作品もレベルが高く、見とれてしまう」と一つ一つの作品をじっくりと鑑賞していました。

11月1日～14日には庄原市民会館で第25回しょうばら菊花展が開催され、個人29人と市内の4小学校から、色とりどりの美しい菊約300鉢が出品されました。観賞に訪れた人は「菊花展の時期に合わせて、美しくそろった花を咲かせる技術が素晴らしい」と絶賛していました。

11月1日～14日には庄原市民会館で第25回しょうばら菊花展が開催され、個人29人と市内の4小学校から、色とりどりの美しい菊約300鉢が出品されました。

観賞に訪れた人は「菊花展の時期に合わせて、美しくそろった花を咲かせる技術が素晴らしい」と絶賛していました。



## 神秘の比婆山古道を散策 比和里山倶楽部が比婆山登山

 **REPORT 11**

身近な場所でのしあわせづくりに取り組む比和里山倶楽部が10月27日、“「比婆山古道の散策」と神秘の比婆山登山！”を実施し、地域住民など17人が秋の比婆山へ出かけました。

比婆山古道は、比和の越原から比婆山御陵へ抜ける約2キロメートルの参道で、60年ほど前まで木材運搬などに利用されていました。その後使われなくなり荒廃しましたが、古事記編纂1300年を迎えるにあたり、昨年6月に比婆山登山道として再整備されました。

比婆山古道から烏帽子山、大善原、南の原へと抜ける

経路の途中には、古事記にも登場する飛越岩やイザナミノミコトが葬られたといわれる比婆山御陵などの名所が多数あり、参加者はブナの森に囲ま

れた神秘的な古道散策を楽しんでいました。



▲比婆山古道の入り口

## 市内の文化財の保存と活用を考える 第100回広島県文化財臨地研究会

 **REPORT 12**

文化財の保護と活用を図ることを目的にした「第100回広島県文化財臨地研究会」が10月24日、比和自然科学博物館で開催され、県内各市町から約80人が会場を訪れました。

当日は、文化庁記念物課の桂雄三さんが「天然記念物とは？ー東日本大震災を越えてー」と題して講演。大震災を通して多くの貴重な文化財が失われた過去を踏まえ、「今後の文化財が地域と一体となって保存される必要がある」と提言していました。

また、午後からは自然科学博物館や慶雲寺のシラカシ林、三河内のカンナ残丘などの比和地域の文化財の見学が行われました。

参加者は「庄原市には多くの文化財が残っており、それぞれの地域で大切にされてきたことがうかがえる。ぜひ後世に残してってもらいたい」と話していました。



▲慶雲寺のシラカシ林を見学する参加者

## 城下町の雰囲気誘われ多くの人 東城まちなみぶらり散歩ギャラリー

 **REPORT 7**

10月27日から11月5日までの10日間、街道東城路(東城本町筋)で「東城まちなみぶらり散歩ギャラリー」が開催されました。

城下町のたたずまいを残す東城のまちなみは、各家のお宝をはじめ、温もりの感じられる手作りの作品や、県内の作家による版画、燭台などが展示されるギャラリーになりました。

期間中は、伝統行事「お通り」が開催されたほか、チンドン屋がまちなみを歩くなど楽しい催しも行われ、大勢の観光客でにぎわいました。

訪れた方々は、展示されたさまざまな作品を鑑賞しな

がら、地域の人とのふれあいや交流など思い思いにまちなみ散策を楽しんでいました。



▲まちなみ散策を楽しむ人々



▲お通り

## 小奴可地区芸能保存会の活動が全国的評価 地域伝統芸能大賞保存継承賞を受賞

 **REPORT 8**


▲表彰を受ける高尾寛会長(右)

国指定の重要無形民俗文化財「塩原の大山供養田植」を伝える小奴可地区芸能保存会が、財団法人地域伝統芸能活用センターが選ぶ平成24年度「地域伝統芸能大賞」7賞のうち保存継承賞を受賞しました。

小奴可地区芸能保存会は、伝承教室を開き「塩原の大山供養田植」の保存・継承と後継者育成に努めるほか、現地公開やイベントに参加して地域の伝統文化のPRを

行うなど、地域振興に貢献したことが評価されました。

その表彰式が10月27日、福島県郡山市で開催の第12回地域伝統芸能全国大会で行われ、表彰状と合わせ、高円宮妃殿下から記念メダルが授与されました。

表彰式後には同会場で、28日は会津若松市で、震災からの復興の願いを込めて「塩原の大山供養田植」の一部である「田植踊り」と「太鼓田植」を披露しました。



▲田植踊りと太鼓田植を披露

## 交流拠点“まちの駅”をめざして ウイル西城ふれあい市場開催

 **REPORT 9**

西城のショッピングセンターウイル西城で10月20日、「まちの駅にぎわいフェスティバル・ウイル西城ふれあい市場」が開催され、多くの人でにぎわいました。

この催しは、地域の特長を生かし、便利で安心して生活できるにぎわいのある西城町を目指して、備北商工会西城アイデア創出事業協議会が企画・実施したものです。

ウイル西城の各店舗が日頃扱っている商品を改めてPRし、JA庄原、ひろしま県民の森、地域の加工所などさまざまな団体が、広島牛やヒバゴンネギ、道後山高原トマトなど手塩にかけた産物や加工品を販売。地元色豊かな

手づくりのもてなしが、町内外の来場者を喜ばせ、また、マグロの解体ショーも注目を集めていました。

同協議会会長の伊藤郁夫さんは「これをきっかけに、西城地域の生活基盤施設であるウイル西城を住民と来訪者が共に集い交流する“まちの駅”として、もてなしにぎわいを集積していきたい」と話していました。



▲多くの客でにぎわう会場



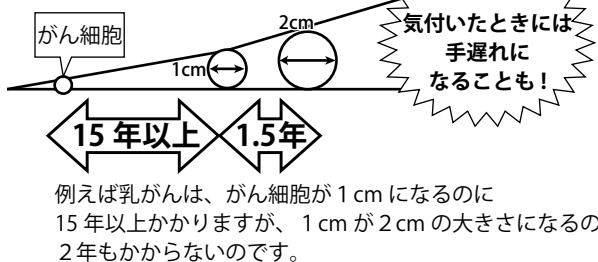
# 「自分自身のために」 がん検診へ行こうよ!

がん検診啓発キャラクター  
庄原市のデーモン閣下?です。



荒木優一 山田明彦 課長

〈例：乳がん〉



## 検診の目安

### 〈胃がん〉

40歳以上は1年に1回

日本人が最も多くかかっているがんです。早期発見であればほぼ完治の見込める「治りやすい」がんです。

### 〈大腸がん〉

40歳以上は1年に1回

がんにかかる率・死亡率共に増加しています。これは、食生活の欧米化により、肉類や脂肪を多くとるようになり、食物繊維をとらなくなったことが大きく影響していると言われています。検診内容は検便です。

### 〈肺がん〉

40歳以上は1年に1回

肺がんはすべてのがんの中で死亡率が最も高いがんです。自覚症状がほとんどなく、気付いたときには手遅れということもあります。早期発見が非常に大切です。たばこを吸わない人でも発症しますが、喫煙が最も大きな原因で、喫煙しない人の約4〜5倍のリスクがあります。受動喫煙もリスクが上がります。

### 〈子宮頸がん〉

20歳以上は2年に1回

若い女性で増えてきており、性体験の

低年齢化が原因のひとつと考えられています。また、閉経後に発生する危険があるため、閉経後も忘れずに受けましょう。子宮頸がんを予防するためのワクチンがあります。

### 〈乳がん〉

40歳以上は2年に1回

日本人女性がかかるがんの第1位です。がんにかかる率・死亡率も年々増えています。マンモグラフィは5cm以下の小さながんも見えます。また、自己触診が早期発見の助けになることがあります。月1回は自己触診を行ってみてください。

### 精密検査は受けることが大切

がん検診の大切さはよく分かるけど、精密検査と言われるのが「イヤ」「怖い」という方もいるかもしれません。しかし、検診では見極められなかったものを、体に影響を及ぼすものなのかそうではないのかを判断するものなので、精密検査は「受けること」がとても大切なのです。

庄原市でも毎年集団健診を行っています。受付時期は4月ごろになりますので、行政文書などでご確認ください。誰かのためではなく「自分自身のため」にがん検診へ行きませんか。

## 生活相談

身体障害者補装具判定会

〔聴覚〕 12月20日(木)  
受付 13時〜14時  
ところ 広島県三次庁舎第3庁舎2階  
三次市十日市東4-6-1  
※1週間前までに社会福祉課障害者福祉係へ予約を。  
☎0824-73-1210

障害者相談員定期相談会

◆〔庄原地域〕  
○知的 1月21日(月)  
13時30分〜16時30分  
ところ 庄原市ふれあいセンター  
※事前予約もできます。  
問い合わせ  
社会福祉課障害者福祉係  
☎0824-73-1210

人権相談(特設)

各地域で人権擁護委員が相談に応じます。  
●庄原地域  
とき 12月18日(火)・1月15日(火)  
13時30分〜16時30分  
ところ 庄原市ふれあいセンター

## 東城地域

とき 1月10日(木)  
13時30分〜15時30分  
ところ 東城ふれあいセンター

●総領地域  
とき 1月9日(水)  
9時〜11時  
ところ 総領健康福祉センター

問い合わせ  
三次人権擁護委員協議会  
☎0824-62-2572

定期巡回児童相談

北部こども家庭センター  
が子育てに関する相談に応じます。

## 庄原地域

とき 12月20日(木)・1月17日(木)  
10時〜15時  
ところ 庄原市ふれあいセンター  
※1週間前までに女性児童課女性子ども支援係へ予約を。  
☎0824-73-0051

## 東城地域

とき 12月21日(金)・1月25日(金)  
10時〜15時  
ところ 東城支所  
※1週間前までに東城支所

市民生活室へ予約を。  
☎08477-2-5131

健康相談

広島県北部保健所(三次市十日市東)で実施する健康相談です。事前に電話でご予約ください。秘密は厳守します。

### ○心の健康相談

ストレス、うつ病などの心の健康に不安のある方やその家族からの相談に応じます。  
とき 12月18日(火)  
13時〜14時

### ○エイズ検査・相談

検査は無料・匿名で受けられます。結果はその日にお知らせできます。相談は随時受け付けています。  
とき 1月9日(水)  
13時〜14時30分

申し込み・問い合わせ

広島県北部保健所保健課  
☎0824-63-5181

庄原市消費生活センター

契約のトラブルや多重債務など消費生活に関する相談をお受けし、解決のためのお手伝いをしています。  
お気軽にご相談ください。  
とき 毎週月・金曜日(祝

## 募集

放送大学4月生募集

放送大学では、平成25年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。  
放送大学は、テレビなどの放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。  
心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。  
出願期間は2月28日(木)までで、放送大学ホームページ(<http://www.ouj.ac.jp>)でも受け付けています。

詳しくは、放送大学広島学習センター(☎082-247-4030)または、生涯学習課社会教育係(☎0824-73-1188)

までお問い合わせください。

「庄原文芸」41号作品募集

庄原文芸では次のとおり作品を募集しますので、奮って応募ください。

応募資格

庄原市文化協会加盟のサークルに所属している方、市内に在住・通勤・通学している方。

募集作品

- 1 詩
- 2 短歌
- 3 俳句・川柳
- 4 写真絵
- 5 小説・随筆・創作・ノンフィクション

出稿料

原稿用紙1枚につき1千500円、以後1枚増すごとに500円、21枚目からは1枚増すごとに1千円を加算。

応募締め切り

1月31日(木)

問い合わせ

庄原市文化協会「庄原文芸係」林 武志  
☎0824-72-3286



12月4日～10日は「人権週間」  
昭和23（1948）年12月10日、第3回国連総会で世界人権宣言が採択されました。この宣言は世界の平和と人類の幸福を願って、人間はだれでも、人間としての尊厳と価値が認められ、人間として当然に持つべき基本的権利をお互いに尊重しなければならぬことを表明したものです。日本では12月4日～10日を「人権週間」と定め、講演会の開催やポスターの掲示など、さまざまな人権啓発事業が全国各地で行われています。一人一人がすべての人の命、お互いの人権を尊重し合い、「思いやりの心」を持ちながらみんなで共存することができ、平和で豊かな社会を築いていきましょう。

【子どもの人権110番】  
子どもを巡る人権問題は周囲の目につきにくいところで発生していることが多く、被害者である子ども自身も、その被害を外部に訴えるだけの力が未完成であったり、身近に相談ができる大人がいなかったりする場合が少なくありません。「子どもの人権110番」はこのような子どもの発する信号をいち早くキャッチし、解決に導くための相談を受け付ける専用電話です。子どもだけでなく大人もご利用可能です。  
0120-0007-110  
問い合わせ  
総務課行政係  
0824-73-1123  
平成24年工業統計調査  
日本の工業の姿を知るために、全国の製造業を営む事業所を対象に平成24年工業統計調査が実施されます。  
年末年始の大変お忙しい時期ではありますが、調査へのご協力をお願いします。  
調査期日  
平成24年12月31日現在  
調査対象  
従業者4人以上の製造業を営む事業所  
※従業者3人以下の事業所は、名称や所在地などを確認します。

調査事項  
従業者数、製造品出荷額、原材料使用額など  
問い合わせ  
企画課政策推進係  
0824-73-1112  
障害者控除対象者認定のお知らせ  
年末調整や確定申告の時期が近づいてきました。税法上の所得控除を受けることができる障害者控除対象者認定の申請はお済みですか。  
65歳以上の介護を必要とする方で「身体障害者等に準ずる方」や「6ヵ月以上寝たきり状態にある方」は、障害者控除対象者認定を受けられる場合があります。  
お早めに高齢者福祉課または各支所市民生活室へご相談ください。  
●対象者  
65歳以上で、これまでに税法上の特別障害者控除を受けていない方のうち、次のいずれかの状態の方。  
①認知症状のある方、または認知症と診断されている方  
②屋内での生活は概ね自立

しているが、介助なしには外出できない方  
③屋内での生活は何らかの介助が必要で、日中もベッドなどの生活が主体である方  
④生活全般に介助が必要な方（ほぼ寝たきり状態の方）  
※身体障害者福祉法などに基づく障害認定と介護保険法に基づく要介護認定は、認定基準が異なるため、要介護認定の介護度が高くて、障害者控除対象者認定を受けられない場合があります。  
●申請に必要な書類  
①障害者控除対象者認定申請書  
②医師の診断書または民生委員の意見書（要介護認定を受けている方は不要です）  
※書類は高齢者福祉課介護保険係、各支所市民生活室にあります。  
問い合わせ  
高齢者福祉課介護保険係  
0824-73-1167  
または各支所市民生活室

25年春オープン  
中国山地のどまんなか  
道の駅 たかの

株式会社 緑の村  
0824-86-2323  
電話受付時間 平日9:00～17:00  
http://www.ogidani.co.jp

ジャズコンサートin庄原  
～ショパン・映画音楽・タンゴ・ジャズ～  
市内では聴く機会の少ないジャズコンサートを開催します。昨年3月に市役所ロビーコンサートに出演した「多田倫可クアルテット」の皆さんにトランペットを加えたメンバーです。ショパンの名曲をジャズにアレンジしたものや、映画音楽・タンゴまで幅広いジャンルの曲が演奏されます。この機会に多くの皆さまのご来場をお待ちしています。  
■出演者：多田 倫可（ピアノ）・折田 新（ドラム）・中野 力（ベース）・藪内 勇人（フルート）・村上 俊也（トランペット）  
演奏曲目  
ショパン（ワルツほか） 夜空のトランペット  
ゴッドファーザー 愛のテーマほか  
とき 12月16日（日）14時開演 / 13時30分開場  
ところ 庄原市民会館  
入場料 一般 1,500円（当日1,800円）全席自由（友の会会員は10%割引）  
※高校生以下は無料です。  
※当日は無料の託児サービスをご利用ください。（要予約）  
■前売券発売所  
庄原市民会館、ジョイフル、ザ・ビッグ庄原店、食彩館ゆめさくら、サングリーン、CCプラザ  
■問い合わせ  
庄原市民会館 0824-72-4242  
生涯学習課文化振興係 0824-73-1189

陸上自衛隊高等工科学校生徒募集  
高等工科学校とは、将来陸上自衛隊で、高機能化・システム化された装備品を駆使・運用するとともに、国際社会でも自信を持って対応できる自衛官になる者を養成するために、中学校卒業者などを対象に採用する制度です。

| 募集種目         | 受付期間      | 試験日程     | 応募資格など                   |
|--------------|-----------|----------|--------------------------|
| 高等工科学校生徒（一般） | 1月7日（月）まで | 1月19日（土） | 中学校卒業（見込み含む）<br>17歳未満の男子 |

●問い合わせ／自衛隊三次地域事務所 0824-62-0350／総務課行政係 0824-73-1123

ごみ収集カレンダー広告募集  
ごみ収集カレンダーへ広告を掲載しませんか？  
市が作成する平成25年度版の「ごみ収集カレンダー」への広告掲載を募集します。  
募集枠 12枠  
規格 縦3センチ×横25センチ（見開きカレンダー）  
配布部数 市内全世帯へ約1万6千部配布  
広告料金 1枠1万円（ただし、一社につき2枠まで）  
募集期間 12月21日（金）まで  
※応募多数の場合は市内の方を優先し、先着順とします。  
申し込み・問い合わせ  
財政課理財係  
0824-73-1202  
その他  
この申請書は、10アール以上の農地を耕作している農家の皆さんに、毎年提出をお願いしています。  
12月20日ごろに申請書を

一人でも悩まないで  
まず相談してください。  
業務のご案内  
●不動産の名義変更 ●成年後見  
●相続登記・遺言 ●会社の登記  
●借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等  
●詳しくはホームページに書いています。  
庄原 司法書士 検索  
司法書士 飯田 一生  
広島北部司法事務所（訴訟代理権認定第524014号）（司法書士登録番号828号）（広島司法書士会所属）  
〒727-0013 広島県庄原市西本町四丁目20番17号 ハルナシュB2階 TEL0824-72-2315（要予約）  
郵送しますので、早めに提出してください。  
また、12月25日までに用紙が届かないなど、ご不明な点がありましたら、農業委員会事務局までお問い合わせください。  
提出方法 同封の返信用封筒で農業委員会へ返送してください。  
提出期限 1月10日（木）  
問い合わせ  
農業委員会事務局  
0824-73-1133  
または各支所産業振興室・産業建設室



市内の主な施設 年末年始の業務状況

年末年始の業務予定は、次の表のとおりです。■の部分  
が休業日となりますのでご確認ください。  
出や、埋火葬、斎場使用の許可手続きなどは、休み中  
でも取り扱います。詳しくは市民生活課までお問い合わせ  
ください。  
なお、「出生」、「死亡」、「婚姻」など戸籍に関する届け

|             |                                      | 12/25<br>(火)                                    | 12/26<br>(水) | 12/27<br>(木) | 12/28<br>(金) | 12/29<br>(土) | 12/30<br>(日) | 12/31<br>(月) | 1/1<br>(火) | 1/2<br>(水) | 1/3<br>(木) | 1/4<br>(金) |
|-------------|--------------------------------------|-------------------------------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|------------|------------|------------|------------|
| 市役所(本庁・各支所) | ☎0824-73-1123                        |                                                 |              |              |              |              |              |              |            |            |            |            |
| 田園文化センター    | ☎0824-72-1159                        |                                                 |              |              |              |              |              |              |            |            |            |            |
| 総合体育館       | ☎0824-72-8000                        |                                                 |              |              |              |              |              |              |            |            |            |            |
| ふれあいセンター    | ☎0824-75-0301                        |                                                 |              |              |              |              |              |              |            |            |            |            |
| 市民会館        | ☎0824-72-0849                        |                                                 |              |              |              |              |              |              |            |            |            |            |
| 西城市民病院      | ☎0824-82-2611                        |                                                 |              |              |              |              |              |              |            |            |            |            |
| 時悠館         | ☎08477-6-0161                        |                                                 |              |              |              |              |              |              |            |            |            |            |
| ごみ<br>処理    | 収集                                   |                                                 |              |              |              |              |              |              |            |            |            |            |
|             | 持ち<br>込み                             |                                                 |              |              |              |              |              |              |            |            |            |            |
|             | 備北クリーンセンター<br>リサイクルプラザ<br>東城クリーンセンター | ☎0824-72-2044<br>☎0824-72-1398<br>☎08477-2-0214 |              |              |              |              |              |              |            |            |            |            |

■が休業日※その他の施設については、直接各施設へお問い合わせください。

あっぱれ  
庄原あっぱれ

全国レベルの大会出場  
者、全国・県レベルの大会、市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)

【全国大会】

あっぱれ  
全国書画展覧会

- 画の部 特選  
中田 里穂(庄原中3年)
- 書の部 金賞  
中田 里穂(庄原中3年)

【県大会】

あっぱれ  
県民文化祭

- 俳句の部(小中高生の部)  
県知事賞  
中田 里穂(庄原中3年)
- 広島県高等学校駅伝競走大会(女子)  
(11月4日・みよし運動公園陸上競技場)  
優勝 酒井はるか(世羅高3年 東本町)

【その他】

あっぱれ  
庄原市文芸大会

- 庄原市長賞  
原 洋子(短歌)
- 中川 清(俳句)
- 石川 素風(川柳)
- 東 豊子(現代詩)
- 庄原市議会議長賞  
清光 康子(短歌)
- 安原 利枝(俳句)
- 城田 一雄(川柳)
- 赤堀 幸子(現代詩)
- 庄原市教育長賞  
安部 節子(短歌)
- 吉岡あさえ(俳句)
- 岡田しのぶ(川柳)
- ふくばまつこ(現代詩)
- 庄原商工会議所会頭賞  
片山コフミ(短歌)
- 永宗 敏昭(俳句)
- 林 武志(川柳)
- 田中 虎市(現代詩)
- 備北文芸の会賞  
橘 京子(短歌)
- 竹地 恵美(俳句)
- 安藤 幸江(川柳)
- 山内 久子(現代詩)
- 庄原市文化協会会長賞  
金川 伊織(短歌)
- 山崎 靖子(俳句)
- 山地 孝子(川柳)

備北  
丘陵公園  
だより

星フル夜、光ル森。  
光ノ森ノ、ファンタジー  
「ウィンター  
イルミネーション2012」

1月6日(日)まで開催!!!

【点灯時間】17時30分～21時 ※入園は20時まで

※期間中毎日開園(12/31、1/1は閉園)※期間中の月曜日は14時～開園

問い合わせ 備北公園管理センター

☎0824-72-7211 (<http://www.bihoku-park.go.jp/>)

天馬が引いています。そして、物語に登場する龍のイルミネーションも。  
ビッグパネル「銀河旅行」  
宇宙を進む汽車から見える景色を表現します。客車に乗って出発! (高さ5.5m、長さ60m)

「スターライトツリー」  
高さ11m、ウィンターイルミネーションのシンボルとして人気のツリー。音楽と光が同調して点滅したり色が変わったりします。

広島エフエム放送とのコラボレーション「星に願いをメッセージカードディスプレイ」もあります。

「光ル森」  
ウィンターイルミネーションを代表する景色が広がります。樹木に取り付けられたイ



ルミネーションは星が降ってきたかのように輝きます。  
「シャンパングラスツリー」  
4千個のグラスを重ねたグラスツリーをライトアップ。ライトの色が連続的に変化します。

【北入口会場】

「宙の世界」  
旅は果てしない宇宙空間に続きます。はるかかなたまで広がる銀河を旅することができたら、そんな思いを表現します。

「渦巻銀河」(直径50m)  
太陽系をすっぽり包む銀河系をイメージ。広島市立大学の皆さんの協力を得て作られたイルミネーション。無数の星が渦を巻くように密集して光る様子を表現します。

「H2ロケット」  
国産ロケットが拓く宇宙の世界。実物の10分の1のスケールのH2-Bロケットを表現します。

「ウィッシュホール」思いをカードにのせてツリーに飾ろう  
このホールにあるツリーにメッセージを書いたカードを飾ることができます。メッセージは書いた人から送られる

「中入口会場」  
「空の世界」  
空から宙へ。思いをはせるひとときとなるようデザインします。  
「竹取物語の世界」  
かぐや姫が天に昇るシーンをイルミネーションで表現します。かぐや姫が乗った車を

る人へ。そしてこのカードを見る人にも伝わることでしよう。  
「震災復興・災害啓発展示」  
(国交省パネル、庄原豪雨資料、復興の狼煙ポスター展示)  
主なイベント  
・「冬の火花」5分間200巻とき 12月8日(土)、12月21日(金)19時30分  
・ロードトレイン「銀河鉄道」中入口会場⇄北入口会場とき 12月25日(火)まで。  
17時(始発)～20時45分(終発)料金(片道)大人500円・小中学生200円  
・コンテナガーデンでクリスマス!!  
講師 大谷朱美さん  
※参加は有料です。  
とき  
12月8日(土)13時30分～20時  
ところ  
エントランスセンター国兼  
年末年始の開園日  
年内開園は30日(日)まで。31日(月)、1月1日(火・祝)は休園日です。  
新年は1月2日(水)から開園します。  
※イベントの詳細は、公園ホームページまたは電話でお気軽にお問い合わせください。

70,000棟達成!

住友不動産の“新築そっくりさん”

古民家に新たな息吹、美しき再生。

住友不動産 新築そっくりさん 広島東営業所

フリーダイヤルでお気軽にお問い合わせ下さい。

0120-356-218

ホームページからも資料の請求ができます。

新築そっくりさん で 検索

<http://www.sokkuri3.com/>

そっくりさんのブログさん <http://sok3noblog3.com/> 配信スタート!!

「この社会あなたの税がいきている」

インターネットで申告・納税できる — e-Tax (国税電子申告・納税システム) —

利用推進運動中 <http://www.e-tax.nta.go.jp>

めざします 正しき納税で 企業の繁栄と社会への貢献

社団法人 庄原法人会

〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 (庄原商工会議所会館内)  
TEL 0824-72-1889 (FAX兼用)  
HP: <http://www10.ocn.ne.jp/~shk/>

黒永 渙(現代詩)  
●中国新聞社賞  
家島 晶子(短歌)  
中村 和子(短歌)  
八谷 和子(俳句)  
渡部喜世子(俳句)  
田辺まさる(川柳)  
荒木美智子(川柳)  
三宅千代子(現代詩)  
坂村 廣嗣(現代詩)

※該当する方の情報は  
情報政策課広報広聴係  
☎0824-73-1159  
までお寄せください。





## 人の動き

平成 24 年 10 月末日現在

### 〔住民基本台帳登載人口〕

人口 39,649人(前年比-605人)  
男 18,725人(前年比-378人)  
女 20,924人(前年比-227人)  
世帯数 16,029世帯(前年比-194世帯)

### 〔うち外国人〕

人口 295人(前年比-17人)



## ふれあい市長室の日程

図情報政策課広報広聴係 ☎0824-73-1159

とき 1月12日(土) 9時～12時

ところ 本庁3階 市長室

※公務により実施できない場合があります。

※道路の改良・維持・修繕などの要望、陳情は、事業担当課へお願いします。



## 市税・水道料金・下水道使用料 納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口でお願いします。  
※残高確認も忘れないでください。

●税務課収納係 ☎ 0824-73-1145

●下水道課管理係 ☎ 0824-73-1175

●水道課庶務係 ☎ 0824-73-1197



## 市役所ロビーコンサート

図生涯学習課文化振興係 ☎ 0824-73-1189

と き 12月25日(火)12時15分～55分

【24日(月)が休日のため】

ところ 市役所1階市民ホール

出演者 末信あかね(大正琴)・田原 恵美(大正琴)・難波 宗隆(ギター)・小坂 嘉子(ピアノ)

曲 目 「クシコス・ポスト」「アルハンブラの想い出」「昴」ほか

末信あかね・・・庄原市在住。京都教育大学音楽科ピアノ専攻卒業。小・中学校教諭を退職後、広島県立高等学校、三次看護専門学校音楽科非常勤講師などを務める。文部科学省認可(社)大正琴協会所属琴修会広島備後支部長。国内では日本武道館、NHKホールほか、海外ではニューヨーク国連本部演奏会などでの演奏経験があり、これまでに著書を2冊出版している。

### 広報日記

今月の特集は認知症を取り上げました。認知症はどうしても暗いイメージを持たれがちですが、今回取材を通して感じたことは、認知症は決して不幸な病気ではないこと。家族や地域が本人の気持ちに寄り添ってかわかることで、本人もまた家族も笑顔で過ごすことができるのだと。そのためには、もっと認知症の理解が進むことが必要です。この特集が、少しでも認知症を考えていただくヒントになり、家族や地域の話題のきっかけや、認知症の理解につながってほしいと思います。○



## 休日診療のご案内

12月・1月の休日診療については、次のとおりです。

### ●庄原地域

| 月 日       | 診療所名    | 電話番号         |
|-----------|---------|--------------|
| 12月16日(日) | 牧原医院    | 0824-72-0057 |
| 23日(日)    | 児玉医院    | 0824-72-0147 |
| 24日(月)    | 林医院     | 0824-72-0121 |
| 30日(日)    | 戸谷医院    | 0824-72-3131 |
| 31日(月)    | 藤野医院    | 0824-72-4646 |
| 1月1日(火)   | 毛利医院    | 0824-72-2863 |
| 2日(水)     | 庄原赤十字病院 | 0824-72-3111 |
| 3日(木)     | 戸谷医院    | 0824-72-3131 |
| 6日(日)     | 牧原医院    | 0824-72-0057 |

### ●東城地域

| 月 日       | 診療所名    | 電話番号         |
|-----------|---------|--------------|
| 12月16日(日) | 東城病院    | 08477-2-2150 |
| 23日(日)    | こぶしの里病院 | 08477-2-5255 |
| 24日(月)    | 日伝医院    | 08477-2-2180 |
| 29日(土)    | こぶしの里病院 | 08477-2-5255 |
| 30日(日)    | 三上クリニック | 08477-2-1151 |
| 31日(月)    | 瀬尾医院    | 08477-2-0023 |
| 1月1日(火)   | こぶしの里病院 | 08477-2-5255 |
| 2日(水)     | 細川医院    | 08477-2-0054 |
| 3日(木)     | 東城病院    | 08477-2-2150 |
| 6日(日)     | こぶしの里病院 | 08477-2-5255 |



## 食育コーナー

図保健医療課 ☎ 0824-73-1255

## 宴会シーズンを上手に乗り切ろう

### ●冬太りを防ぐ3つのポイント

|                |                                                                   |
|----------------|-------------------------------------------------------------------|
| ①お酒の適量を知る      | 1日にビールなら中ジョッキ1杯(約500ml)、日本酒なら1合、ウイスキーならダブルで1杯、焼酎(湯・焼酎=1:1)なら1杯程度。 |
| ②よくかんで食べる      | 食べ過ぎ防止に。                                                          |
| ③運動のつもりで大掃除をする | 寒い時期は運動不足になりやすいので、意識して身体を動かしましょう。                                 |

### ●お酒の席での食事のポイント

食事をとらずにアルコールをとり過ぎると、アルコールの代謝が遅くなり、早く酔ったり、酔いが長く続いたりすることがあります。お酒を飲むときには、一緒に食事もとみましょう。また、脱水にもなりやすいので、お茶や水などのアルコール以外の水分もとるようにしましょう。

### お酒のおともにするなら

|                |                                      |                                           |
|----------------|--------------------------------------|-------------------------------------------|
| 肝臓への負担を減らすおつまみ | アルコールを分解するために必要な酵素のもととなるたんばく質を多く含む料理 | レバーや砂肝の焼き鳥、アサリの酒蒸し、たこ酢、納豆、ごま豆腐、豚しゃぶ(ごまだれ) |
|                | たんばく質・脂質・糖質の代謝を助ける働きをするビタミン類を多く含む料理  | サラダ、酢の物、お浸し、和え物                           |
| 悪酔いや二日酔いを防ぐ食事  | デザートを食べるなら                           | 柿、りんごなどの果物                                |
|                | 飲酒後に飲むなら                             | 緑茶、紅茶(無糖)、コーヒー(ブラック)                      |
| 弱った胃腸に良い食品     | 食後に胸焼けや胃痛がある(胃酸が不足している)              | 長いも、大根、香辛料、しょうが                           |
|                | 食前に胸焼けや胃痛がある(胃酸が出すぎている)              | 牛乳、ヨーグルト                                  |

### ★食生活は、規則正しくバランスよく★

食べ過ぎ・飲み過ぎを感じたら、揚げ物や炒め物を控える、野菜や果物を多めにとるなどして、栄養バランスを整えましょう。



## 口和郷土資料館

☎ 0824-87-2230

開館日 月・木・土 9時～17時

### ビデオテープレコーダー(VHS)



【テープの比較】  
(上):VHS-C (中):ベーター 大きさ:16cm(高さ)、46cm(幅)、  
(下):VHS 32cm(奥行き)、13.5Kg(重さ)

これは日本ビクター(株)から発売された、最初の家庭用「VHS方式」VTRです。ベーターマックス方式VTRの1年後、昭和51年10月に発売されました。当時の価格は256,000円です。

TV受信用チューナーを内蔵しており、カラー放送番組の録画と再生が2時間できました。別売りのタイマーを組み込むと、時間を自由に設定してTV番組の録画(音)ができます。昭和62年には、画質の向上したS-VHSも登場しました。

VHS方式には標準カセットと、ポータブルVTR用としておよそ3分の1の大きさの小型カセット(VHS-C)の2種類があります。当初は録画時間が20分でしたが、2倍モードで40分まで延長され、その後2時間の録画も可能になりました。このVHS-Cテープを、家庭用VTRで使用するにはカセットアダプタが必要です。

この「VHS方式」と「ベーター方式」では、テープを相互に交換(互換)し合って記録・再生ができません。その不便を解消するため、VTRの規格統一が図られましたが実現しませんでした。その後それぞれの方式が競った結果、全世界でベータマックスVTRは約1,800万台、VHS方式は約9億台、テープは推定300億巻以上売れています。

VTRの画像はテープレコーダーと同じ原理で磁気テープに記録されますが、電子回路技術と機械技術が高度に融合した製品です。特に画像の記録と再生には、高速で回転する2個のビデオヘッドを使って、ビデオテープ上に“髪の毛の半分程度の幅”で斜め(ヘリカル)方向に磁気記録されます。再生時には、この記録された磁気パターンを、高精度に制御されたビデオヘッドで正確に読み取ります。この優れた磁気記録技術は日本で開発され、VTRの高性能化と飛躍的な発展に寄与しました。



## 犬・猫の引き取り

図環境政策課 ☎ 0824-72-1398

12月・1月の犬・猫の引き取りは、次の日程で実施します。

なお、手続きには認印が必要です。持参してください。

|      | 引き取り日                   | 時 間         | 場 所           |
|------|-------------------------|-------------|---------------|
| 庄原地域 | 毎月第2・4水曜日<br>12月12日・26日 | 9:00～ 9:30  | 市役所車庫         |
| 東城地域 | 1月9日・23日                | 10:40～11:10 | 東城支所<br>正面駐車場 |

※飼い犬・猫の引き取りは有料です。



## 市民ギャラリー「アート多愛夢」 情報BOX

### ★1月の展示案内★

### HIWA-HIBA 小さなうた遊び

8日(火)～10日(木)10時～17時

図庄原市文化協会事務局 ☎ 0824-72-5453

商工観光課商工振興係 ☎ 0824-73-1178

※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料はいりません。



食彩館しょうばら

## ゆめさくら ☎ 0824-75-4411

### 【12月～1月のイベント情報】

▶歳末感謝祭

とき 12月23日(日)～25日(火)

※25日に抽選会開催

▶ゆめさくら講座

○かずら教室

「門松づくり」

とき 12月14日(金)

朝の部9時30分～12時

昼の部13時30分～16時

参加費 材のみ1,800円、鉢つき2,100円

定員 各10人

▶展示・その他

○手仕事・里山の干支展

とき 12月14日(金)～1月30日(水)

### 【年末年始の営業日】

臨時営業日 12月25日(火)

休館日 12月31日(月)～1月3日(木)

初売り 1月4日(金)

### 【営業時間の変更】

閉館時間 18時 ⇒ 17時

1月4日(金)～3月末日まで

(朝どり市は通常どおり16時)



## しょうばら九日市

### 毎月9日は、しょうばら九日市

出店者募集中!あなたのお店を開こう。

毎月20日が出店申込締め切りです。

申し込みは 交流サロンラッキー

☎ 0824-72-0075



と き 1月9日(水)9時～13時

ところ 中本町商店街周辺

(のぼりが目印)

詳しくはHPでhttp://kunchi-ichi.main.jp



# 乗りんさい

## 芸備線



Vol.5

### 備後落合駅⇄道後山駅

芸備線で最も標高の高い道後山駅と備後落合駅の間には、およそ150mの標高差があり、車窓を彩る草木の種類も変わってきます。

この区間で最大の見どころは3つの鉄橋「第一小島原橋梁」「宮ノ脇橋梁」「第二小島原橋梁」です。特に「第一小島原橋梁」は、西日本有数の高さを持つ鉄橋で、下から見上げたときの存在感、車内から見る眺望は、ともに芸備線のハイライトと呼ぶにふさわしいスポットです。

トンネルから「第二小島原橋梁」を望む(平成24年9月15日撮影)



友人が3人、岡山から芸備線で西城にやってきました。

備後落合駅で降り立った友人は3人ともポカンとした顔で迎いを見渡し「すごいね。昭和にタイムスリップしたみたい」。

「がけスレスレの場所走ってた!」「いきなりゆっくり走りだして止まるかと思っ

た!」。私は都会から来た友人の反応にニヤニヤしながら「魅力的だったでしょ」。

私が初めて芸備線に乗ったのは、西城に引越して半年経ったころ。「芸備線はほんとうにすごい!特別じゃけえ」と、乗る前に何度も聞いていましたが、乗ってみた印象は「ほんとうにすごい!ワクワクする!」。

都会では電車を「交通手段」として見ていた私は、交通手段以上の特別なものに感じたのです。以来、友人が「西城に行きたい」と言うとき、「芸備線でおいで」と言います。それは芸備線のワクワクを感じてほしいな、と思うからなのです。

高岡舞由美(西城町)

### 応募方法

庄原市内の鉄道路線に思わず乗ってみたいくなる乗車エピソードやスポット情報を募集します。写真と説明文(100文字程度)乗車体験記(200文字程度)を郵送またはメールでお送りください。

応募先

〒727-8501

庄原市本町一丁目10番1号

庄原市情報政策課広報広聴係

☎0824-73-1159

メール koho@city.shobara.hiroshima.jp

庄原産の食材を扱うお店を応援します!

### 休暇村 帝釈峡

所 東城町三坂 962-1

☎ 08477-2-3110

営 朝食 7:15 ~ 9:00、昼食 11:30 ~ 13:30、夕食 17:30 ~ 20:00

休 年中無休

HP <http://www.qkamura.or.jp/taishaku/>

取り扱う市内産食材

こんにゃく・レタス・ヤーコン・大根・山菜・米・赤酢・中濃ソース(地元の野菜で作られています)

登録  
第14号店



おいしいものは  
地産地消推進店  
庄原市  
地元にある!!

### ★営業主任の本田 佑一さんに聞きました★

#### ●なぜ、地産地消推進店に登録しようと思ったのですか?

私どもには、全国各地から多くのお客さまが宿泊に来られます。

その方々に庄原市の観光だけでなく、食材の魅力も知っていただきたいと思います。登録しました。

#### ●お店の推進店としてのこだわりは?

地元産を使用した料理を提供するときは、地元の食

材を使用していることを表示などでアピールしてお客さまに楽しんでいただけるようにしています。

#### ●皆さんへひと言

ご夕食はバイキングで提供していますが、ご宿泊の方のみでなく、多くの地元の方々に日帰り食事をお楽しみいただいております。

ぜひ皆さまも、約50種類の「広島ぶちうまバイキング」を楽しみにお越しください。



好評の「広島ぶちうま」バイキング

『庄原市地産地消推進店』に登録しませんか? 市は随時、地産地消推進店を募集しています。

詳しくは、保健医療課健康推進係(☎0824-73-1255)まで。